

平成23年3月11日に発生した東日本大震災津波。発災以来、全国そして海外から多くの温かい励ましや御支援をいただきしております。この「つながり」を大切にしていきたいと思います。

新年度が始まりました。県においては、東日本大震災津波発災から3年目を迎える平成25年度を「復興加速年」と位置づけ、被災地・被災者のニーズにきめ細かに応える復興を進めてまいります。そんな岩手の今を紹介します。（右写真：保存処理中の陸前高田市・奇跡の一本松[平成25年4月撮影]）



三陸鉄道南リアス線が一部運行再開しました



東日本大震災津波による被害により2年間不通となっていた三陸鉄道南リアス線の盛～吉浜駅間が、4月3日（水）に運行再開しました。大船渡市の吉浜駅では記念式典が開催され、近隣住民に加え、運行再開に当たり御支援いただいたクウェート国のアルオタハイビ特命全権大使を始めとした著名人も駆けつけ、にぎわいを見せていました。沿線住民の足として活躍してきた三陸鉄道については、一刻も早い全線再開が望まれるところで、南リアス線の吉浜～釜石間及び北リアス線の小本～田野畠間は平成26年4月の全線運行再開を目指して復旧工事中です。



握手を交わす達増知事とアルオタハイビ特命全権大使

赤十字広報特使が来庁しました

日本赤十字社広報特使を務める女優・藤原紀香さんが4月2日（火）、岩手県庁に来庁し、達増知事への復興支援事業等の報告が行われました。

藤原さんは、県復興局にも立ち寄られ、自身の阪神大震災の被災体験を交えながら、職員を激励されました。



復興推進計画が国の認定を受けました

4月12日（金）、「岩手県確定拠出年金特区に係る復興推進計画」が、内閣総理大臣から認定を受けました。これにより、東日本大震災発生日に確定拠出年金（企業型又は個人型）の加入者であった方が所定の要件を満たす場合に、60歳到達前の中途脱退が可能になり、脱退一時金を暮らしの再建等に利用することができます。詳しくは「[いわて復興ネット](#)」ホームページをご覧ください。



認定書交付の様子

岩手県の被害状況(平成25年3月31日現在)

○人的被害

死者：4,672名 行方不明者：1,151名

○建物被害(住家のみ、全半壊)：24,928棟

⇒被害状況等の詳細は、[「いわて防災情報ポータル」ホームページ](#)をご覧ください

義援金・寄付金等受付状況(平成25年3月31日時点累計)

～あたたかいご支援、ありがとうございます～

★義援金受付状況

約177億4,605万円 (84,963件)

★寄付金受付状況

約165億305万円 (5,992件)

★いわての学び希望基金受付状況

約53億7,932万円 (9,411件)

～被災したこどもたちが勉強やスポーツ等に励めるよう「くらし」「まなび」の支援に使われます～

⇒義援金・寄付金の募集等は[「いわて防災情報ポータル」](#)ホームページをご覧ください。

☆☆いわて復興応援団（員）大募集中!!☆☆



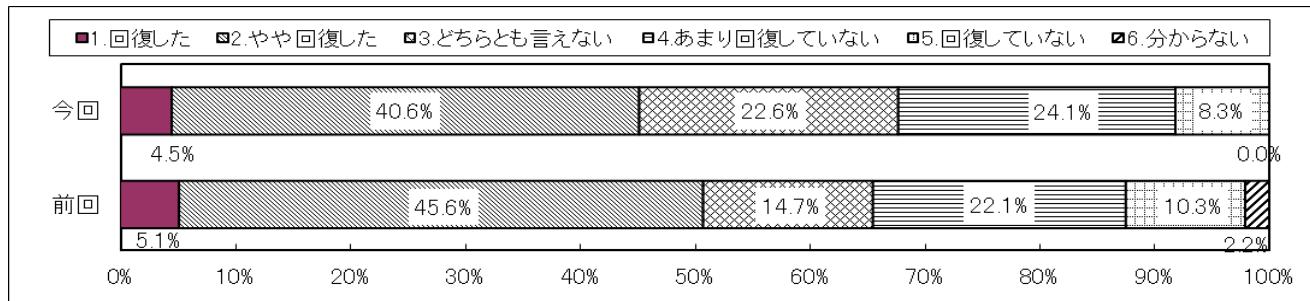
首都圏等にお住まいの方を対象に、応援団員（個人）と応援団（法人及び団体）の登録を募集しています。登録者には岩手の復興の取組みや観光の情報、首都圏でのイベント情報などを電子メールで提供します。登録は無料です。

⇒詳細は[岩手県東京事務所ホームページ](#)をご覧ください。

「いわて復興ウォッチャー調査」及び「被災事業所復興状況調査」の結果を公表しました

東日本大震災津波からの復興状況を把握するため、被災した市町村に居住又は就労されている方を対象として実施している「いわて復興ウォッチャー調査」及び被災した市町村の事業所（主に商工業）に対して実施している「被災事業所復興状況調査」の平成25年第1回調査結果をそれぞれ公表しました。

「いわて復興ウォッチャー調査」では、被災者の生活の回復度について、「回復した」及び「やや回復した」が合計45.1%となり、前回調査と比べて、5.6ポイント下がっています。



(平成25年第1回いわて復興ウォッチャー調査より「被災者の生活の回復度」結果)

また、「被災事業所復興状況調査」では、事業所の再開状況について、「再開済」又は「一部再開済」と回答した事業所は78.9%で、前回(77.9%)と比べて1.0ポイント上昇しています。今後も、継続的に調査を実施し、被災地・被災者の皆様の御意見を復興関連施策に反映させてまいります。

両調査に関する詳細は、「いわて復興ネット」ホームページ（[「いわて復興ウォッチャー調査について」](#)及び[「被災事業所復興状況調査について」](#)）をご覧ください。



応援職員激励式の様子

応援派遣職員激励式 が開催されました

4月1日（月）、岩手県民会館において、全国の自治体から派遣された応援職員に対する激励式が開催されました。今年度県に派遣されたのは、北は北海道、南は沖縄に至るまで、全国の都道府県及び政令指定都市の職員計160名。これから原則1年間、被災地域の復興のため、お力添えいただくこととなります。

式では、達成知事の激励の挨拶と併せて、応援職員代表の決意表明も行われ、応援職員の皆さんの意気込みを感じました。

「復興加速年」である今年度以降、更なるマンパワーが必要とされています。一刻も早い復興を実現するために、引き続き全国の皆様の御支援・御協力をお願いします。



応援職員による決意表明

岩手県立図書館イベント開催のお知らせ

岩手県立図書館にて、平成25年4月1日（月）から5月30日（木）まで、「震災関連資料コーナー」オープン1周年イベントが開催されています。

イベントでは、報道写真展示「記憶 忘れてはいけない」と題し、東日本大震災発生直後から日本経済新聞社記者が被災地で撮影した写真約100点が展示されているほか、報道紙面の展示も行われています。



写真展示の様子



詳細は、[県立図書館ホームページ](#)をご覧いただけます。岩手県立図書館（019-606-1730）までお問い合わせください。



いわて復興だより 第38号（平成25年4月号）

発行：岩手県復興局総務企画課

★いわて復興だよりに関する、ご意見・ご感想等をお待ちしております。

☎ 019-629-6925 ☐ AJ0001@pref.iwate.jp

◆復興だよりのバックナンバーは、[「いわて復興ネット」](#)からご覧いただけます。